

<利活用基本構想の方向性に関するワークショップ>

1. ワークショップの進め方と参考資料の説明

①進め方

- ・ふれあいの森公園だけでなく周辺を含めたエリアが対象
- ・今回ワークショップでは、基本構想の策定に向けて、自由に意見やアイデアをだしていただく（班に分かれて、ふせんに意見を書き出していただく）
- ・最終的には、**基本構想の骨子案に肉付け**していく形でまとめていく
- ・図面や写真やイラストなどを多く使って**見やすい基本構想**としていく

②参考資料の説明

- 1) 「健康」「スポーツ」「観光」に関する関連計画等
- 2) 事例紹介：北広島町：スポーツをキーワードとした地方創生

2. ワークショップ

※2～3 班程度で実施（1 班：委員 5・6 人程度＋コムテック・事務局 2 名程度）

※ふせんに意見書き出して発表→意見交換

①エリアに何を目的にどんな人に来てほしいか？（20 分程度）

例：学生のスポーツ合宿、地域住民の交流の場 等

②その為に、どんな方策、関係者の連携が考えられるか？必要か？（20 分程度）

例：スポーツ合宿の受け入れ環境（施設や勝負メシ）、住民を対象としたスポーツイベント 等

③まとめ（10 分程度）

- ・班別で発表 3 分×3 班